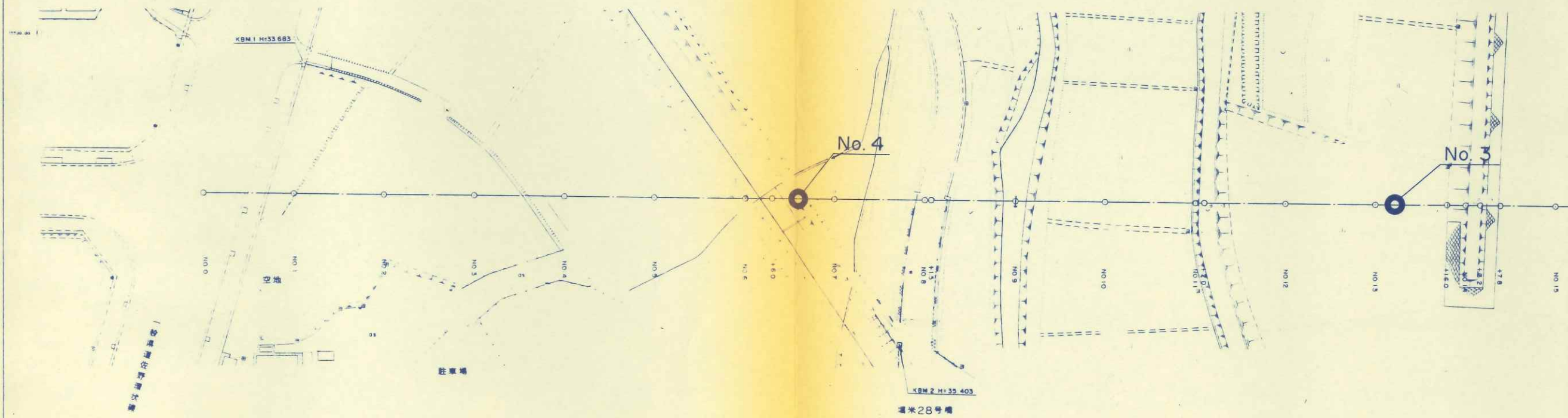
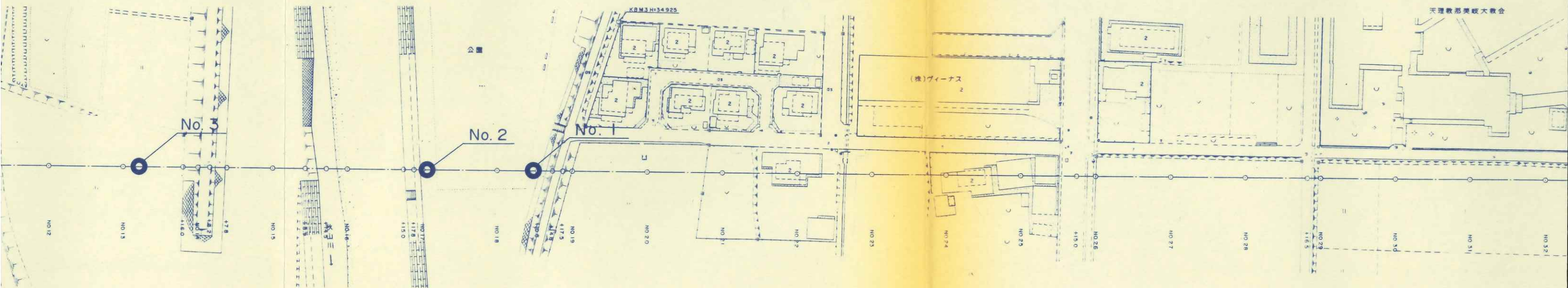




都市計画道路3・4・2(町谷迫間線)平面図 S=1:1,000

佐野市

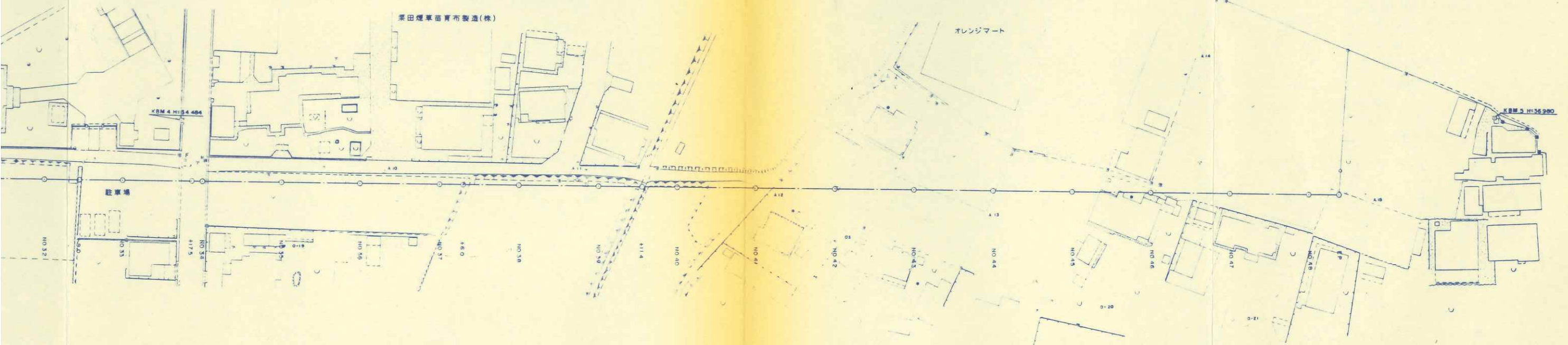
堀米町



天理教那美岐大教会

(株)グリーンズ

000



ボーリング柱状図

調 查 名 都市計画道路 3, 4, 2 号線地質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.

シート No.

ボーリング名	NO.1 (NO.18+9.5)		調査位置		栃 木 県 佐 野 市 堀 木 町					北 緯		36° 19' 9.7"			
発 注 機 関	佐 野 市 役 所					調査期間		昭和63年 9月 8日~63年 9月15日			東 経		139° 34' 22.0"		
調査業者名	大日本コンサルタント株式会社 電話(0489-88-8111)			主任技師		現 場 人		柳 潤 藏		コ ア 鑑 定 者		ボーリング グ責任者		藤 田 良 一	
孔 口 標 高	33.17m	角	180° 上		地盤公配	鉛直	水平	使用機種	試 錐 機		ハンマー				
総 掘 進 長	18.33m	度	180° 下						K R - 1 0 0		落下用具				
									エンジン		ポンプ				

標尺	標高	層厚	深度	柱状	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試験採取		掘進 月 日					
											深 度 (m)	10cmこの 打撃回数	打撃回数／貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	試 験 名 および結果	深 度 (m)	試料 番号	採取 方法						
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	度																	
	32.97	0.20	0.20		表土	黒褐色			固結土質の表土。	9/12 0.90 辛	1.15	3	5	3	11 30										
1					砂 礫		中 位		含水量大。 φ2~40mm程度の角礫を主体とし、上部にはφ100mm程度の礫を点状する。 礫の量多く80~90%の礫率を示す。 基質は中砂~細礫である。	1.45															
2										2.15	9	6	5	20 30											
3										2.45															
4										3.15	5	7	7	19 30											
5	28.17	4.80	5.00							3.45															
6					砂 礫		密 ~ 非常に密		含水量中~やや大。 φ2~40mm程度の角礫を主体とする。 礫率高く基質は少なく中砂~粗粒砂とし部分的に若干のシルトを混入する。 基質の量は10~20%程度に増加する。 1.1m付近よりφ30~40mmの角礫を含む。 礫種はチャート、頁岩等で大きい礫はチャートが多い。	4.15	4	4	4	12 30											
7										4.45															
8										5.15	11	14	14	39 30											
9										5.45															
10										6.15	11	15	19	45 30											
11										6.45															
12										7.15	10	10	10	30 30											
13										7.45															
14										8.15	9	10	12	31 30											
15										8.45															
16										9.15	14	13	12	39 30											
17										9.45															
18										10.15	10	12	14	36 30											
19										10.45															
20										11.15	17	16	13	46 30											
21					11.45																				
22					12.15	15	13	14	42 30																
23					12.45																				
24					13.15	14	17	19	50 29																
25					13.44																				
26					14.15	14	16	15	45 30																
27					14.45																				
28					15.15	18	21	11	50 26																
29					15.41																				
30					16.15	18	15	17	50 28																
31					16.43																				
32					17.15	18	18	14	50 28																
33					17.43																				
34					18.15	25	25		50 18																
35	14.84	13.33	18.33																						

ボーリング柱状図

調 査 名 都市計画道路 3, 4, 2 号線地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	NO. 2 (NO. 17 + 1)		調査位置		栃 木 県 佐 野 市 堀 木 町				北 緯	36° 19' 9.7"		
発 注 機 関	佐 野 市 役 所				調査期間	昭和63年 9月21日 ~ 63年 9月26日				東 経	139° 34' 22.0"	
調査業者名	大日本コンサルタント株式会社 電話(0489-88-8111)		主任技師		現 場 代 理 人	柳 剛 藏	コ 鑑 定 者	ア	ボーリング グ責任者	藤 田 良 一		
孔 口 標 高	32.93m	角 180° 上 下 90° 度	方 北 270° 西 90° 東 180° 南 向	地盤 配 道直 90° 水平 使 用 機 種	試 錐 機	K R - 1 0 0		ハンマー 落下用具	—			
総 掘 進 長	17.35m				度	向	配	機種	エンジン	ポンプ		

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 (m) 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試験採取		室内試験 (掘進月日)	
											深 度 (m)	10cmこの 打撃回数		打撃回数/貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	試験名 および結果	深 度 (m)	試験 番号		採取 方法
												0	10								
1					砂礫	暗茶褐色	緩い 中位		φ2~40mm程度の角礫を主体とし、2.8m付近まではφ100mmの礫を点状する。 基質は中~粗砂を主体とし、3.3m付近に粘性土を挟存する。 基質の量は上部は少ない。	9/10 0.70号	1.15	1	2	2	5						
2				1.35											2.15		8	9	9	26	
3				2.15											2.45						
4	28.93	4.00	4.00	3.15							3	2	4	9	3.45						
5					砂礫	暗茶褐色	中位 非常に密		φ2~40mm程度の角礫を主体とする。 基質は粘性土を若干混入する中砂~粗砂。 6m付近より良く締まっている。 礫はチャート・頁岩を主体とし、チャートは大きな礫として残るものが多い。		4.15	7	9	8	24						
6				4.45											5.15	6	6	5	17		
7				5.45											6.15	13	14	11	38		
8				6.45											7.15	19	16	15	50		
9				7.45											8.15	13	11	13	37		
10				8.45											9.15	15	15	16	46		
11				9.45											10.15	7	14	14	35		
12				10.45											11.15	11	11	16	38		
13				11.45											12.15	25	22	3	50		
14	19.03	9.90	13.90	12.36											13.15	11	20	12	43		
15	18.73	0.30	14.20	13.45							粘土	黄褐色	硬	含水多く非常に軟質。	14.15	5	19	16	40		
16				14.45							砂礫	茶褐色	非常に密	含水多くφ2~40mm程度の角礫を主体とし、礫種はチャート・頁岩である。 基質は、中砂~粗砂。 17.3m付近に細砂層を挟存する。	15.15	20	19	11	50		
17				15.41					16.15	15					17	18	50				
				16.42					17.15	19					31		50				
	15.58	3.15	17.35	17.35						17.35											

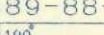
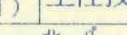
ボーリング柱状図

調 查 名 都市計画道路 3, 4, 2 号線地質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.

シート No.

ボーリング名	NO.3 (NO.13+4.5)		調査位置		栃 木 県 佐 野 市 堀 木 町					北 緯		36° 19' 9.7"		
発 注 機 関	佐 野 市 役 所					調査期間		昭和63年 9月10日~63年 9月15日			東 経		139° 34' 19.0"	
調査業者名	大日本コンサルタント株式会社 電話(0489-88-8111)		主任技師		現 場 代 理 人		柳 潤 蔵		コ ア 鑑 定 者		ボーリング グ責任者		横 島 慎 一	
孔口標高	32.78m	角 度		方 向		地盤 配 置		使用機種	試 錐 機		ハンマー 落下用具		—	
総掘進長	17.42m								エンジン		ポンプ			

標尺	標高	層厚	深度	柱状	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験	原位置試験		試験採取		室内試験	掘進
											深度	試験名 および結果	深度	試験採取		
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	度	事	孔内水位 (m) / 測定月日	度	(m)	(m)	号	方	日
	32.48	0.30	0.30		表土	黒褐				9/21 1.40						
1										1.15	4	5	5	14		
2					砂礫	暗緑灰	中位		含水最大。 φ2~40mm程度の角礫を主体とする。 基質は中~粗砂。	1.45				21		
3										2.15	7	7	7	21		
4										2.45				30		
5	27.78	4.70	5.00							3.15	5	6	7	18		
6					砂礫	暗褐灰~茶褐	中位~密		含水量中~やや大で全体に粘性がありφ10~20mmの角礫が多い。 基質は中~粗砂。 6m付近より礫径φ2mm~φ30mm位の角礫が主体である。 礫の種類はチャート・頁岩が多い。	3.45				30		
7	25.18	2.60	7.60							4.15	9	9	7	25		
8	24.88	0.30	7.90		礫混り粘土					4.45				30		
9										5.15	9	10	15	34		
10					砂礫	茶褐	密		含水中~大。 φ2~30mmの角礫を主体とする 基質は細砂。 所々に礫混り粘土を薄く挟む。	5.45				30		
11	21.98	2.90	10.80							6.15	12	11	13	36		
12	21.78	0.20	11.60		礫混り粘土	茶褐			含水大。粘性大。	6.45				30		
13										7.15	15	12	12	39		
14										7.45				30		
15					砂礫	黄褐~非常に密			φ2~40mmの角礫を主体とする 基質は細砂、部分的に粘性土を挟在する。 含水大。 13m付近より色調が黄褐灰に変わる。	8.15	9	11	10	30		
16										8.45				30		
17	15.36	6.42	17.42						礫はチャート・頁岩が多い。 大きな礫はチャートが主体。	9.15	9	10	13	32		
										9.45				30		
										10.15	12	18	16	46		
										10.45				30		
										11.15	3	10	13	26		
										11.45				30		
										12.15	13	21	16	50		
										12.40				25		
										13.15	11	14	19	44		
										13.45				30		
										14.15	19	15	16	50		
										14.44				29		
										15.15	15	15	20	50		
										15.45				30		
										16.15	14	18	18	50		
										16.43				28		
										17.15	16	16	18	50		
										17.42				27		

ボーリング柱状図

調 査 名

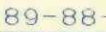
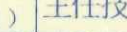
都市計画道路 3, 4, 2 号線地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シート No.

シートNo.

ボーリング名	NO. 4 (NO. 6 + 12)		調査位置		栃 木 県 佐 野 市 堀 木 町				北 緯		36° 19' 9.7"				
発注機関	佐 野 市 役 所				調査期間		昭和63年12月 8日～63年12月13日				東 経		139° 34' 14.0"		
調査業者名	大日本コンサルタント株式会社 電話(0489-88-8111)		主任技師		現 場 代 理 人		掘 削 蔵		コ ア 鑑 定 者		ボーリング 責任者		横 島 慎 一		
孔口標高	34.26m	角 度			方 向			地盤 配			使用機種	試 錐 機		ハンマー 落下用具	
総掘進長	17.45m	度			向			配			エンジン	ポンプ			

標尺	層高	厚	深	柱状	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試験採取		掘進月日				
											深 度 (m)	10cmこの 打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	N 値 —○—	深 度 (m)	試験名 および結果	深 度 (m)		試験 料番号	採取 方法		
												0	10	20										
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	度	事															
1	33.58	0.70	0.70	×	盛土	黒褐灰			φ2~4mm位の礫を点在。 粘性大。	12/12 3.80	1.15	3	6	6	15									
	33.06	0.50	1.20	×	旧表土	茶褐灰			腐植土質ローム。礫点在。		1.45					30								
2				○	砂礫	茶褐灰			含水量小φ2~40mm位の角礫主 体とする。 最大φ60~80mm程度の礫を点 在する。 含水は少なく、3m付近はやや多い。 基質は中~粗砂。		2.15	5	5	5	15									
3				○								2.45					30							
				○								3.15	7	8	7	22								
4	30.36	2.70	3.90	○								3.45					30							
5				○	粘土混り砂礫	茶褐			含水多くφ2~30mm程度の角礫 を主体とする。 GL-7.6m付近に層厚0.2~0.3m 程度の粘性土を挟在する。 GL-10m以深は含水中位。 礫質は硬く、最大φ50~70mm 程度、所々薄く粘性土を挟在する。		4.15	6	7	5	18									
6				○									4.45					30						
7				○									5.15	9	7	8	24							
8				○									5.45					30						
9				○									6.15	8	7	8	23							
10				○									6.45					30						
11				○									7.15	8	8	6	22							
12	22.46	7.90	11.80	○									7.45					30						
	22.16	0.30	12.11	○									8.15	9	10	11	30							
13				○			軽石混り砂礫	茶褐					含水中程度でφ2~30mmの角礫 を主体とする。 粘土を挟在し、基質は中~粗砂。 礫は硬質である。 φ50~70mm程度。	8.45	11	8	13	32						
14				○								9.15						30						
15				○							9.45						30							
16				○							10.15	11		12	15	38								
17	17.36	4.80	16.90	○							10.45						30							
	16.81	0.35	17.45	○	砂質シルト 粘土混り砂礫	黄褐 茶褐			含水大。 全体に微細砂を混入する。 含水中。 φ2~30mm程度の角礫主体。	11.15	14	10	11	35										
18				○								11.45					30							
19				○								12.15	9	10	15	34								
20				○								12.45					30							
21				○								13.15	9	9	14	32								
22				○	砂質シルト 粘土混り砂礫	黄褐 茶褐			含水大。 全体に微細砂を混入する。 含水中。 φ2~30mm程度の角礫主体。	13.45					30									
23				○								14.15	13	12	9	34								
24				○								14.45					30							
25				○								15.15	16	21	13	50								
26				○								15.40				5	25							
27				○	砂質シルト 粘土混り砂礫	黄褐 茶褐			含水大。 全体に微細砂を混入する。 含水中。 φ2~30mm程度の角礫主体。	16.15	17	17	16	50										
28				○								16.42				7	27							
29				○								17.15	4	6	10	20								
30				○								17.45				30								
31				○																				